

SDGs 達成に向けた宣言書

令和5年 10月 2日

所在地 千葉市美浜区新港17番地

名称 千葉製粉株式会社

代表者 代表取締役社長 加瀬 晴久

当社は、SDGsの内容を理解し、SDGs達成に貢献することを宣言します。

1 関係するSDGs目標（ゴール）（※該当するゴールに○を入れてください）

①貧困 1 貧困をなくそう	<input type="radio"/>	②飢餓 2 飢餓をゼロに	<input type="radio"/>	③保健 3 すべての人に健康と福祉を	<input type="radio"/>	④教育 4 質の高い教育をみんなに	<input type="radio"/>
⑤ジェンダー 5 ジェンダー平等を實現しよう	<input type="radio"/>	⑥水・衛生 6 安全な水とトイレを世界中に	<input type="radio"/>	⑦エネルギー 7 安全で持続可能なエネルギーを	<input type="radio"/>	⑧成長・雇用 8 働きがいも経済成長も	<input type="radio"/>
⑨イノベーション 9 産業と技術革新の基盤をつくろう	<input type="radio"/>	⑩不平等 10 人や国の不平等をなくそう	<input type="radio"/>	⑪都市 11 住み続けられるまちづくりを	<input type="radio"/>	⑫消費・生産 12 つくる責任 つかう責任	<input type="radio"/>
⑬気候変動	<input type="radio"/>	⑭海洋資源 14 海の豊かさを保ち増やそう	<input type="radio"/>	⑮陸上資源	<input type="radio"/>	⑯平和 16 平和と公正をすべての人に	<input type="radio"/>
⑰実施手段 17 パートナリプで目標を達成しよう							

2 SDGs 達成に向けた経営方針等

千葉製粉グループは、経営理念に掲げる「お客様とともに歩む応援企業」として、地域社会との調和とお客様との共生のもとに、ステークホルダーから必要とされる存在であり続けるため、以下6つの行動規範に基づいて活動を続けております。日々の事業運営において、関係法令や社内規程を遵守し、社会倫理に適った行動を実践することはもとより、お客様へ安全・安心で高品質な製品を安定的に提供するとともに新たな価値の創造を通じて、社会に貢献してまいります。

- (1) 安全で高品質な製品を提供します。
- (2) お客様の満足と安心が得られるように努力をします。
- (3) 法令を遵守し社会的倫理に則った企業行動をすすめます。
- (4) 環境問題に積極的、自主的に取り組みます。
- (5) 安全で働きやすい環境を確保するとともに人権の尊重に努めます。
- (6) 良き「企業市民」として積極的に社会貢献活動を行います。

千葉製粉グループの経営理念や行動規範が目指す本質は、根底において 2015 年 9 月に国連サミットで採択された SDGs (持続可能な開発目標) の思想や理念と軌を一にするものであり、その社会的意義をあらためて強く認識し、千葉製粉グループのサステナビリティ重要課題として、環境・社会・ガバナンスの各視点に基づいて以下の 5 項目を定めました。これらを着実に実践することにより、事業活動を通じた社会的課題の解決に向けて積極的に取り組みます。このもとで、サステナブルな社会の実現に貢献するとともに、企業グループとしての持続的な成長と企業価値の更なる向上に向けて、より一層の経営努力を続けてまいります。

サステナビリティ重要課題

- (1) 環境保護への取り組み (E : 環境)
省エネルギー対策、フードロス等の削減、資源の循環再利用等に取り組みます。
- (2) 製品の安定供給と品質・安全性確保 (S : 社会)
品質・安全衛生・設備等の管理徹底、サプライチェーンの安定性確保等に取り組みます。
- (3) 働きやすい職場環境づくり (S : 社会)
労働環境や労働条件の整備・充実、普遍的価値である人権や多様性等の尊重に取り組みます。
- (4) 社会・地域への貢献活動 (S : 社会)
地域社会における施策との協調、地産地消の促進、CSR 活動等に取り組みます。
- (5) 内部統制・企業統治 (G : ガバナンス)
法令の遵守、公平公正な取引の徹底、内部統制やマネジメントの高度化等に取り組みます。

なお情報開示にあたっては、千葉製粉ホームページ等にて随時これを行います。